

訃 報

——謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

水見 隆夫 殿(建設)

平成 30 年 6 月 12 日逝去 73 歳

横山 英治 殿(建設)

平成 30 年 5 月 8 日逝去 49 歳

■ ■ ■ 編 集 後 記 ■ ■ ■

平成 30 年 9 月 6 日北海道胆振東部地震が発生しました。最大震度は 7 に達し、震源に近い厚真町を筆頭に周辺地域では多くの方々が犠牲になりました。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りすると共に、ご遺族の皆様にお悔やみ申し上げます。また、道内各地で被災された皆様には謹んでお見舞いを申し上げます。◆今回の地震では北海道全域における停電(ブラックアウト)が大きな問題となりました。復旧までに要した時間は地域によって差があったものの、私の自宅も含め 40 時間以上に及んだ地域が多かったようです。今回の長時間に渡る停電により改めて電気のありがたみを感じると共に、電気に頼りすぎている生活を見直す必要性を感じました。地震発生 2 日後にテレビで見た街頭インタビューでは 100 円均一のソーラーガーデンライトがとても重宝したとのこと。電池不要(日中充電して夜に室内照明として活用)、明るい、安全(ろうそくに比べ)、安いなど“いいことづくめ”だったようですが、放送翌日には完売になっていたようです。本号発刊時点では入荷しているかもしれないので次に備えて購入しておこうと思います。◆話は変わりますが、コンサルタンツ北海道の編集後記はその号の編集担当責任者が書くことになっています。編集担当の特権として、好きな表紙写真を選ぶことが出来ます。これまで 2 度編集担当を務め、2 回とも読者の方から提供頂いた写真を採用してきましたが、今回は自分で撮影した写真を採用することにしました。こんな下手な写真でもきちんと製本するとそこそこ見栄えすると思いませんか？ コンサルタンツ北海道ではみなさまからの寄稿文や各種報告、所見、随想等のほか、“表紙写真”についても受け付けております。自分で撮った写真が表紙を飾るのもなかなか良いものですよ。皆様からのご投稿お待ちしております、ご不明な点などあれば是非お気軽に広報委員までお問い合わせ下さい。

広報委員 荒木 雅紀